

2007年開局、日本で唯一のクラシック音楽専門インターネットラジオ
極上のクラシックと自然音とで癒しとリラクゼーション、健康をサポート！

15年目のOTTAVAは、
「市民ラジオ」を目指します!!

1 リスナーが経営に参加する OTTAVA へ！ ひとりひとりが支援金額を決める 「応援会員制」の導入

オンデマンドで後からいつでも何度でも番組が聴けるOTTAVAの有料聴取サービスは月額990円。このレギュラー会員とともに、リスナーひとりひとりが料金を選べる「OTTAVA」応援会員の募集もスタートしました。

「聴く」から「参加する」市民ラジオOTTAVAへ

応援会員の皆さんには実際に経営戦略会議に出席してもらったり、企画やキャンペーンと一緒に作ったり・・・
いろいろな場面でブレイン、スタッフとして加わっていただきます。毎月1回サポーターの皆さんと一緒に会議を開催し、番組について、経営について、ともに実現したい将来の夢について、などを共に学び、知見を積み上げていきます。



地域通貨システムのスタート

OTTAVA とサポーター同士が「価値」を共有できる市民ラジオになるためにデジタル地域通貨システム地域通貨システムを導入しました。
OTTAVAを応援してくれる、OTTAVAに参加してくれる応援会員に感謝の一環として付与するラジコイン「OTV」

OTTAVAを応援してくれる、OTTAVAに参加してくれるサポーターに付与する「ラジコイン OTV」。
月々の支援額に応じて料率が上がり、コインがどんどん貯まります。

OTTAVA が毎月開催する「サロンミーティング」イベントなどへの参加費としてお使いいただける他、他では手に入らないオリジナルグッズとの交換も始まりました。
これから、コインを貯めて5年後にみんなで憧れの音楽祭へリスナーズハウス（後述）への入所資金としてなど、

さまざまな使い方をご提案します。

2

3 自然音とクラシックのミックスを1日14 時間編成 コロナに負けない心身をサポート

自然界の音場に身を置くことにより、ストレスが低減し、免疫力が整えられることが明らかになっています。
かつては私たちの周りに普通に存在し、健康を支えてくれていた音、せせらぎ、さざ波、木の葉の擦れる音、野鳥や虫たちの歌・・・
ウイズコロナの今、自然音を生活に取り戻すべき、とOTTAVAは提案します。

世界各地の豊かな自然音ライブラリーを誇る「サウンド・ヒーリング協会」との共同制作によって、自然音とクラシック音楽のミックスゾーン『HARMONIC SCIENCE ~奇跡の自然音~』を朝、夜を中心にお届けしています。



市民ラジオの夢 「OTTAVAリスナーズハウス」。



イタリア・オペラの帝王、
ジョゼッペ・ヴェルディ (1813-1901)
彼は作曲家として傑作を残しただけでなく、蓄財の才も持ち合わせ、広大な典拠と富を得ましたが、晩年の彼が私財を投じてミラノ郊外に建築したのが「音楽家たちの憩いの家」通称ヴェルディハウス。
音楽家の老後の拠り所であり、20世紀早々に完成したここは「養護施設のさきがけ」とされています（現在も存続）。

終の棲家にできるOTTAVA版「ヴェルディハウス」
OTTAVA という共通の価値感で結ばれたリスナーが集い、終の棲家にできるOTTAVA版「ヴェルディハウス」を作りたい！

2030年設立を目標に、勉強会（経営会議）でサポーターの皆さんと一緒に学ぶことから始めます。

4

流行の寿命が短くなり、好奇心が刹那的になればなるほど、
時の壁を悠々と越えて輝き続ける「古典」は力強い！

2007年に開局したOTTAVAは、
日本でただ一つのクラシック音楽専門ラジオメディアとして2021年3月「市民ラジオ」を理想に掲げて再始動！

新しい合言葉は

ずっと一緒に



時を超え生き続ける音楽を届けるラジオとして、
リスナーとの生涯のパートナーシップを築くメディアとして
私たちはこの合言葉とともに再スタートしました。